

AUTO AMPER

オートキャンパー
for ENJOY CAMPING CAR LIFE

令和2年9月15日発行(毎月1回15日発行) 平成3年8月2日第三種郵便物認可 第30巻 第16号 通巻360号

10 2020
月号

毎月15日発売

内装から見える理想の1台

教えます!

「バンゴンの楽しみ方」



DIYでシート
張り替えに挑戦

もうひとつ部屋を
プラス!

PLUS キャンピング
トレーラーの魅力



お役立ち
キャンプグッズ
カタログ

家でも
使いたい!?



スタンダードなモデル

就寝設備や水道・炊事設備といった「キャンピング車」の構造要件を満たした8ナンバーのバンコン。おもにハイエースやNV350キャラバンのロングワイドボディやスーパーロングをベース車とし、その十分な車内空間を生かして架装が施されている。そうした車内生活のためのリビング、ベッド、キッチンなどをどこに、またどれぐらいの内容で配置しているかに各モデルの個性と機能が表れる。ここでは、キャンピングカーとして必要十分な装備を持つモデルをスタンダードとして扱う。



Model 1

コンパクトさとマルチユースな機能を両立

ANNEX FAMILY WAGON

アネックス ファミリーワゴン

スーパーロングワイドボディよりも全長と全高を抑えたロングワイドボディのハイエースをベース車に採用。車内空間は限られるものの普段使いしやすいボディサイズで、5ドアかつ前向き5人乗車ができ、フロア&上段ベッドで大人3人+子供3人が就寝可能と、これ1台で2人旅からファミリーキャンプまで幅広く対応する。

ダイネット展開時に広い荷室となるリヤスペースは、標準装備のマット4枚で構成する上段ベッド展開時(下左)も、その下部を収納として利用可能。またリヤスペース床下にFRPボックスを設け、その中にシンク&10ℓ給排水タンクを設置(下右)。これによりキャンピング車登録に必要な室内高1600mmを確保、荷室も拡大した。



●セカンドシートに、走行時は前向きに、また就寝時にはフラットにできるREVOシートを採用

●サードシート後部のリヤスペースに荷物を置けばダイネットを広く使える。ここを展開したフロアベッドは1905×1500～1660mm、2段ベッドは1700×1660mmとなる

SPEC

乗車定員:8人 就寝人数:3+子供3人 ナンバー:8
ベース車両:ハイエースバンS-GLロングワイドボディミドルーフ
全長×全幅×全高:4840×1880×2105mm 価格:479万6000円(ガソリン・2WD)

◎キャンピングカープラザ大阪 ☎072-641-7500 <https://annex-rv.co.jp>



Model 2

2人旅に特化したゆとりある車内と架装

Vehicle Duo type S

ビークル デュオ タイプS

フロントシート後部、つまりスライドドアから入って正面の空間を広いキッチンスペースとし、リヤに大きなコの字ダイネットを配した開放感抜群のレイアウトが特徴。コの字の中心部分は、シート下部からスライドバーを引き出し、背もたれマットを置くだけで広々とした全面ベッド(1800×1600mm)に展開できる。

乗員が2人ならベッド展開したまま走行できるのもポイント。展開したベッドの中央付近にテーブルを設置する「お座敷」モードで、運転後に足を伸ばしてのひと休みもできる(下右)。キッチンとリヤを区切る、鏡や引き出し収納を設けたキャビネットには、オプションで液晶モニターも装着可能。ゆったり映像観賞ができる(下左)。



●キッチンにはシンクと10ℓ給排水タンク、49ℓ冷蔵庫を標準装備。電子レンジもオプションで用意

●大人4人がくつろげるダイネット。後部シートの下を収納庫としたほか、最後部も荷室となっている。シート下収納と最後部の荷室は下部がツナがり、長物も収納可能

SPEC

乗車定員:7人 就寝人数:3人 ナンバー:8
ベース車両:ハイエースバンDXスーパーロングワイドボディハイルーフ
全長×全幅×全高:5380×1880×2265mm 価格:487万3000円(ガソリン・2WD)

◎ビークル ☎048-927-5678 <https://vehileweb.co.jp>